

特殊詐欺から県民を守るための『絆』宣言

令和4年度ひょうご地域安全まちづくり推進協議会総会



犯罪のない安全で安心な兵庫県を実現することを目的として、事業者団体など112団体で構成された「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」の令和4年度総会（6月28日開催）において「特殊詐欺から県民を守るための『絆』宣言」が採択されました。
一人ひとりが日常生活や事業活動を通じて、ＡＴＭコーナーで携帯電話を利用している人への声掛けや高齢者宅の電話機の防犯対策を行うなど、「家族の絆」「地域の絆」の力を発揮し、特殊詐欺の被害を防止しましょう。

特殊詐欺から県民を守るための『絆』宣言

特殊詐欺は、人の財産を奪うだけでなく人の心を深く傷つける許しがたい犯罪です。これ以上、一人暮らしの高齢者などが特殊詐欺の被害にあうことを見過ごすことはできません。

今こそ「家族の絆」「地域の絆」の力を発揮するときです。

特殊詐欺の巧妙な手口をすべての人に知ってもらうこと、犯人からの電話に出ないようにするための電話対策、犯人に誘導されてＡＴＭを操作する人や電子マネーを購入しようとする人への声掛けなどが被害を防ぎます。

私たちは、一人ひとりが日常の活動の中でこうした取組を積極的に行うことで、特殊詐欺から県民を守る活動を推進することを宣言します。

令和4年6月28日
ひょうご地域安全まちづくり推進協議会

特殊詐欺被害防止対策の『2本柱』

家族の絆

でんでんむし運動

犯人からの電話に出ないために固定電話機に防犯対策をとりましょう

地域の絆

ストップ！ＡＴＭでの携帯電話運動

携帯電話で通話しながらＡＴＭを操作する高齢者などへ声を掛けましょう

特殊詐欺の被害防止



人と人、人と地域の絆を一層強め、地域ぐるみで特殊詐欺の被害を防止しましょう！